

ベルトコンベヤ用FGセンサ式 固形食品金属異物検査機

豊橋技術科学大学 工学研究科 教授 田中三郎
アドバンスフードテック株式会社 鈴木周一

▶〈関連ページ〉14ページ

狙い 従来のサーチコイル式検査機の価格は素晴らしいが、“安全・安心”“の時代に相応しい検査機とは言いがたい。最優先で考えるべきは、誤検出がなく確実に金属異物を検出し除去することである。特に従来のサーチコイル式においては、食品中の水分、塩分の影響及び温度により誤検出が発生しやすい。又アルミ包装等内の金属異物を検知できない。そのため本金属異物検査機では、食品中の水分、塩分及び温度による誤検出の少ない、又アルミ包装等内の金属異物が検知可能な金属異物検査機を開発する。

用途 ベルト搬送する各種食品及び医薬分野の金属異物の検査装置

特長

- FGセンサを用いたベルト搬送中の固形食品に混入する金属異物を自動検出する装置。
- 従来から普及設置され稼働しているサーチコイル式検査機とは、検出原理が全く異なり、包装フィルムを含めた固形食品を誤検出がなく確実に異物検出ができる装置。
- 従来のサーチコイル式検査機と比較して、材質が異なる金属異物でも同時検出ができ、大手の食品会社から“微細異物検査機”の称号を頂いている
- 検査機の誤検出の主要原因であった外部環境ノイズは特殊な磁気シールドとCPUを使用したノイズ低減技術を併用して解決したので、どんな環境でも対応できる装置。

仕様

機器寸法／機幅1100×奥行620×高さ1550mm

検査製品寸法／幅300×高さ180mm

速度／10～80m/min

ノイズ低減／CPUによる特殊演算

操作盤／波形表示、閾値等設定、異物履歴保存、
バトライト、ブザー等



図1 検査機外観

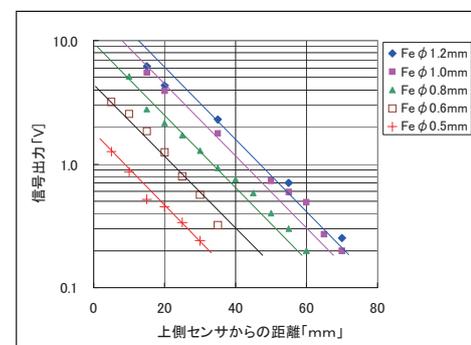


図2 検査機特性

■お問い合わせ／アドバンスフードテック株式会社 代表取締役社長 鈴木周一

e-mail : suzuki@aftweb.co.jp 電話番号 : 0532-29-9033 FAX : 0532-29-9035

■特許の有無 : 無